



夢をつなぐ

学校教育目標

知性に富み、心豊かで

たくましく生きる生徒の育成

— 高めあい 助けあい 鍛えあう —

鹿嶋市立平井中学校

在籍生徒数

1年生 89名

2年生 81名

3年生 109名

計 279名

令和3年3月10日

いよいよ卒業のとき!

3年生にとっては、1月の私立高校入試、2月24日(水)、25日(木)の千葉県公立高校入試、3月3日(水)、4日(木)の茨城県公立高校入試を終え、ほっとしているところだと思います。受験を終えると、中学校生活も残りわずかになってきました。3年生の生徒たちの様子を見てみると、残り少ない中学校生活を大切にしようという気持ちが伝わってきます。さて、中学校の卒業を迎えるということは、「義務教育を終える」ということになります。3年生のみなさんは、この3年間、日々の学習や行事、部活動などの経験を通して大きく成長してきたことと思います。平井中生としての「おはようございます」という元気なあいさつもその一つであると考えます。特に、コロナ禍の中行われた体育祭や蒼輪祭では、「どうすれば実施できるか」「どうすれば感染を防げるか」など、みんなでいろいろアイデアを出し合いながら、実施に向けて一生懸命取り組んだことも成長の機会となりました。また、県東地区総合体育大会の代替試合では、部活動で共に汗を流した仲間や応援してくれた家族のために、必死にプレーをする姿がありました。今年度はコロナ禍で、何気なく当たり前だったことができる喜び、できることへの感謝の気持ちが、より人としての成長につながっていると感じます。いよいよ平井中を卒業していきますが、自分を見失うことなく、夢や希望をもち、前進して行ってほしいと思います。

3年生の保護者の皆様、3年間、本校の教育活動にご理解とご協力を賜りましてありがとうございました。

大型電子黒板が入りました!

今回、次年度から本格的に一人一台端末(ノートパソコン)貸与に先駆けて、大型の電子黒板が配置されました。これまでは、映像を見たり、作品や資料を投影したりするときは、大画面のテレビを使用していました。早速大型の電子黒板を使用して、映像や資料を投影しての授業が行われています。以前よりも画面が大きく、見やすくなりました。次年度からはノートパソコンや他の周辺機器と組み合わせて、より教育効果が高まることが期待されています。



感謝の気持ちを込めて!

3年生が卒業を目前にし、大掃除を行いました。3年生一人一人の3年間の思い出はそれぞれ違いますが、学習や生活で使用した教室やロッカー、特別教室等を隅々まで丁寧に清掃していました。3年間の感謝の気持ちが込められていました。

